

令和3年度 岩手南部署 G S S 活動日誌（6月期）

岩手南部森林管理署では、栗駒国定公園の主峰である栗駒山（須川岳）において、登山者の増加等による植生荒廃や不法投棄等を防止するため、森林保護員（通称：グリーン・サポート・スタッフ（G S S））による国有林野の保全管理活動を行っています。

今年度は、6月19日（土）～10月3日（日）の期間の週末（土・日）に活動を行う予定です。栗駒山（須川岳）を訪れる方々へのマナー啓発活動や歩道の簡易整備等を行っていますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

【6月期の活動】



6月19日（土）

一関森林事務所において、令和3年度のグリーン・サポート・スタッフ（G S S）6名に辞令交付を行いました。また、巡視区域など業務内容の説明や、ハチ・クマ対策等の安全指導も実施しました。

その後、登山道及び須川ビジターセンター周辺で巡視活動を行い、登山者が落としたと思われるゴミを広うなど美化活動にも取り組みました。登山の際は、飴の個包装等の小さなゴミであっても落とさないよう、気をつけてください。

6月20日（日）、26日（土）

雲は多いものの青空も広がる中、登山道整備やゴミ拾いをしながら巡視を行いました。タテヤマリンドウやハクサンチドリなどの高山植物をはじめ、色とりどりの美しい花々が咲いているので、多くの方に楽しんで頂けたらと思います。

なお、登山道以外のコースの利用や動植物の採取、ゴミのポイ捨て等を行わないよう、法律・マナーを守っての登山をお願いします。



岩手側の登山道入口近くには、登山者名簿やトイレ、緊急時のヘルメットが設置されている「須川ビクターセンター」があります。栗駒山（須川岳）の歴史や動植物等を紹介する展示コーナーもあるので、入林前後に立ち寄ってみてはいかがでしょうか？